

2009 年 4 月 1 日～2014 年 11 月 16 日の間、腹部 MRI を施行された患者さんへのお知らせ

〈MRI による非侵襲的な膵外分泌機能および脂肪成分の吸収機能評価の臨床的応用〉

当教室では、川崎医科大学・附属病院倫理委員会の承認を得て、2009 年 4 月 1 日から 2014 年 11 月 16 日の間、当院で腹部 MRI を施行された方につきまして、原因不明の腹痛や栄養障害と膵外分泌機能およびリンパ液の性状との関係を検討するための後方視的研究を実施いたします。

MRI 検査を用いて患者さんに苦痛の少ない方法で原因不明の腹痛や栄養障害の原因究明および病変の状態の評価、さらに慢性膵炎の治療効果判定方法として有用な検査の確立を目的としております。

研究実施期間は倫理委員会承認日から 2 年間の予定です。

1. 治療介入を伴わない「観察研究」で、既存資料のみを用いた研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。研究資金は研究者または教室の研究費、文部科学省科学研究費補助金（平成 26 年度 基盤研究 C）で負担します。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究課題を実施する関係者には、エーザイ（株）、第一三共（株）、コニカミノルタヘルスケア（株）、テルモ（株）より、奨学寄付金および治験研究費の受け入れがあるが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されている。なお、上記企業は、本研究課題には直接関係はない企業である。
2. 研究に関してご質問のある方や、研究参加を希望されない方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先：放射線医学（画像診断 1）講師 山本 亮

電子メール：jiro@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL: 086-462-1111（内線 44217）

FAX: 086-462-1111